

令和2年度
研究集録

幼稚園教育要領等の趣旨を ふまえた園経営の推進

全国国公立幼稚園・こども園長会

はじめに

全国国公立幼稚園・こども園長会
会長 箕輪 恵美

幼稚園教育要領及び認定こども園教育・保育要領が改訂され、平成30年4月に全面実施となつてから、間もなく丸4年を迎えようとしています。全国の国公立幼稚園・こども園ではこの間、幼稚園教育要領等への理解を深め、示されている内容を踏まえた質の高い教育の実践に日々、努めてきました。いつの時代も、どのような状況であっても、歩みを止めることなく教育の質を真摯に追求し続ける国公立の園の存在は、世の中の状況が混とんとし、価値観が多様化している今だからこそ、より一層、重要性を増している、と考えます。

国公幼は全国47都道府県につながる全国組織であり、会員である国立・公立の各園長は、それぞれの園や地域の中で学ぶだけではなく、地域を越えて学び合うことを積極的に行ってきました。全国の仲間と学び合い、切磋琢磨しながら高め合っていることは、国公立の園が各地域の幼児教育の質の維持・向上に貢献すること、そして、各園が地域の幼児教育の核となることにつながっているとと言えます。国公幼ではそのような学び合いの一環として、毎年、「研究集録」を作成・配布をしております。

今年度のテーマは「幼稚園教育要領等の趣旨をふまえた園経営の推進」です。

今回も、全国7ブロックの園長先生方から貴重な実践をお寄せいただきました。幼小の接続や人材育成など国公立の園として取り組むべき課題に向けての様々な工夫、また、日々の実践の省察からよりよい教育を創造するという質を高めることに直結する取り組みなど、各園の創意工夫が随所にみられる内容となっております。共に学び合い、質を高め合う国公幼の一員として、各自が本研究集録を熟読して7つの実践に学び、各園の経営の改善にその学びを最大限生かすことで、各園の質の維持・向上を推進してまいりましょう。

結びに、公務ご多用の中、実践報告を提供いただきました園長先生方に深く感謝申し上げます。